

信頼性の高いヘルスケア産業を 創りだす技術融合

少子高齢化が進む中での医療費の増加や国民の健康志向の増大から、ヘルスケア産業への注目が高まっており、日常的かつ無意識に健康状態をモニターできる次世代デバイスの開発や信頼性の高いヘルスケアサービスの提供が望まれています。産総研では、ヘルスケアに関連する研究として、バイオセンシング、フレキシブル・ウェアラブルデバイス開発、介護・リハビリ支援技術、医療診断・創薬分野へのAI（人工知能）の応用など、幅広いテーマを推進している他、これら技術の信頼性向上に資する計量標準業務を実施しています。本シンポジウムでは、産総研のヘルスケア関連技術を講演と展示でご紹介いたします。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

日時

2018年12月21日 金 13:00～18:30

場所

ベルサール秋葉原 2F ホール

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-12-8 住友不動産秋葉原ビル

定員

300名 (参加費：無料)

定員に達し次第締め切らせていただきます。

お申込みはこちら



https://www.aist.go.jp/aist_j/news/event/ev20181221.html

